

JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN
JOSHIBI JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

女子美術大学
女子美術大学短期大学部

2015年度 一般入学試験要項



目 次

2	入学定員
	アドミッションポリシー
3	大学 芸術学部 一般入学試験（A日程）
13	大学 芸術学部 一般入学試験（センター利用）
19	大学 芸術学部 一般入学試験（B日程）
29	短期大学部 一般入学試験（A日程）
33	短期大学部 一般入学試験（B日程）
37	短期大学部 一般入学試験（センター利用）
40	短期大学部 一般入学試験（C日程）
43	入学資格事前審査
44	「合否案内」について
46	入学手続
48	その他
50	キャンパスアクセス

以下の要項は別冊です。ご希望の方は女子美入試センター（☎ 042－778－6123）までご請求ください。

- 公募制推薦入学試験要項＜短期大学部 特待生入学試験要項含む＞
- 特別選抜入学試験要項＜社会人(大学)・帰国子女・外国人留学生・同窓生子女(短大)＞
- 大学AO入学試験要項
- 短大AO入学試験要項＜社会人特別選抜入試(AO方式) 要項含む＞

入学定員

大学 芸術学部

学科	専攻・領域	募集定員	入学後のキャンパス
美術学科	洋画専攻	105名	相模原（神奈川）
	日本画専攻	45名	
	立体アート専攻	20名	
	美術教育専攻	15名	
	芸術文化専攻	15名	
200名			
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	117名	相模原（神奈川）
	プロダクトデザイン専攻	40名	
	環境デザイン専攻	23名	
	工芸専攻	50名	
230名			
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	70名	杉並（東京）
	ヒーリング表現領域	40名	
	ファッションテキスタイル表現領域	30名	
	アートプロデュース表現領域	20名	
160名			

短期大学部

造形学科（美術コース・デザインコース）	180名	杉並（東京）
---------------------	------	--------

アドミッションポリシー（求める学生像）

大学 芸術学部

美術・デザインに深い興味を持ち、専門家としてそれぞれの分野で活躍することを目指す人、芸術によって社会に貢献し自立したいという意欲ある人材を求めます。

求める資質・能力としては、芸術に対し自由で柔軟な考え方を持っていること、対象をよく観察し理解する眼を持っていること、問題意識を持ち自ら考える姿勢を持っていること、個性を素直にのびのびと表現できることが挙げられます。

短期大学部

「美術・デザインに深い興味を持ち専門家として活躍することを目指す人」「美術・デザインを通して社会に貢献し自立したいという意欲のある人」「自らの将来像を積極的に探求しようとする人」「自分を含めた社会全体をよく観察し理解しようとする姿勢をもつ人」「個性を素直に表現できる人」を求めています。

大学 芸術学部 一般入学試験（A日程）

■ 入学者選抜方針

「基礎学力」と「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を選抜する方法で、全学科共通の学力試験2科目（国語・英語）と各学科・専攻・領域別の専門試験の総合点により判定します。

■ 募集人員

学科	専攻・領域	募集人員
美術学科	洋画専攻	40名
	日本画専攻	16名
	立体アート専攻	4名
	美術教育専攻	3名
	芸術文化専攻	3名
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	39名
	プロダクトデザイン専攻	12名
	環境デザイン専攻	3名
	工芸専攻	14名
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	20名
	ヒーリング表現領域	10名
	ファッションテキスタイル表現領域	5名
	アートプロデュース表現領域	4名

■ 選考方法

学力試験および専門試験の合計得点で合否を判定します。

ただし、試験科目のうち一定の基準に及ばない科目があるときは、合計得点に関わらず不合格となる場合があります。

■ 特待生制度

女子美術大学では、成績優秀な方の入学を奨励するために、特待生制度を設けています。

特待生として入学を希望する方は、希望する専攻・領域を一つ選び、一般入学試験（A日程）志願票⑪の所定欄に必要事項を記入してエントリーしてください。

エントリーした方の中から、基準とする点数以上の成績優秀者上位2名以内を特待生合格として発表します。

※エントリーは併願を妨げるものではありませんが、特待生として合格した場合は必ず入学することがエントリーの条件です。

● 選考方法 学力試験と専門試験の成績合計に高等学校の学業成績を加算した総合成績により判定します。

※基準点以上の成績優秀者がいない場合、特待生合格者を発表しないことがあります。

※外国の高等学校を卒業している方、高等学校の調査書が提出できない方は特待生の対象にはなりません。

■ 特待の内容 特待生合格者は、入学後最大4年間、学納金のうち授業料の全額を免除します。

なお、入学後毎年度修了時に在学中の学業成績および出席状況等により特待生としての資格を改めて審査し、次年度以降継続するか否かについて判定します。

※決定した方には、合格発表と同時に通知します。

※特待生として合格が決定した方は本学（短期大学部を含む）の他入試および他大学への出願はできません。

※特待生合格とならなかった合格者は、通常の合格者と同様です。

■ 出願

出願期間 2015年1月5日（月）～1月16日（金）締切日消印有効

※日本国外から出願書類を郵送する場合は、締切日必着としてください。

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター

※アート・デザイン表現学科の試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 30,000円（検定料の減額制度については志願票⑪の裏面をご参照ください）

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方

②通常の課程による12年の学校教育を修了した方

③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方

④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方

⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方

⑥文部科学大臣の指定した方

⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）

⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。

審査を希望する方は43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願票②（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「一般入試（A日程）」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ）外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。

☎042-778-6123

エ）既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ）入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業における具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 専門試験の日時が重複していない学科・専攻で併願が可能です。（6ページ参照）
- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 書類記入の際は志願票②の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 該当の封筒を使用して、出願先の専攻・領域に〇印を付け、郵便局の窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日消印有効）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先の学部・学科・専攻・領域名、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 大学センター利用・短大A日程に同時に出願する場合は、全ての書類を同一封筒に入れて出願できます。この場合、調査書は1通としますが、別々の封筒で出願する場合、調査書はそれぞれに必要となります。
- 大学・短大を併願する場合、受験票返送用切手（280円+82円）は、それぞれに必要です。ただし、大学内で複数の専攻・領域を併願する方で、願書を同一封筒で送付する場合、大学用は1通分でかまいません。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 受験票は、異なった入試制度（専攻・領域）を併願する場合も併願先ごとに発行されます。受験票が到着したら志願先の受験票がすべてあるかを確認してください。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。



受験

試験日

2015年2月1日（日）・2月2日（月）

専門試験の日時が重複しない専攻・領域で併願が可能です。

※（ ）内は試験場

学 科	専 攻・領 域	2/1（日）		2/2（月）	
		午前	午後	午前	午後
美 術	洋画・日本画・立体アート	専門試験（相模原）		学力試験 （相模原） （杉 並）	
	美術教育・芸術文化				専門試験 （相模原）
デザイン・工芸	全専攻				専門試験 （相模原）
アート・デザイン表現	全領域				専門試験 （杉並）

試験場

学科により異なります

■美術学科、デザイン・工芸学科 相模原キャンパス（神奈川：51ページ参照）

※アート・デザイン表現学科の領域と併願する場合、一般入試（A日程）の学力試験は杉並キャンパス（東京）で受験してください。

■アート・デザイン表現学科 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）

配点

全学科共通

【学力試験】英語100点・国語100点＋【専門試験】300点 計500点

※一般入試（センター利用）で同じ専攻・領域を受験する場合は、専門試験の得点を両方に使用します。

※美術学科美術教育専攻の専門試験は 地理歴史・公民 100点 鉛筆デッサン 200点 とします。

試験科目等

【学力試験】

■全学科共通

実施日時	2/2（月）	【英語】 9：30～10：20（50分）	【国語】 10：50～11：40（50分）
試験科目	【英語】 英語Ⅰ・Ⅱ		【国語】 国語総合・国語表現Ⅰ〈漢文を除く〉

【専門試験】

■美術学科

●洋画専攻		
実施日時	2／1（日）	9：30～12：30、13：30～16：30（6時間）
試験科目	油彩画・水彩画・鉛筆デッサンの中から出願時に1科目を選択する 人物と想定したモチーフを組み合わせで描く	
持参用具	【油彩画】 油彩用具一式（アクリル絵の具も可） 【水彩画】 水彩用具一式（透明・不透明は自由） 【鉛筆デッサン】 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（定規の使用は不可） ★F15号キャンバス（油彩画用）、F15号水張りパネル（水彩画用、鉛筆デッサン用）、下描用白色紙、イーゼルは大学で準備します。	
評価基準	・ 問題の内容を正しく理解できているか ・ 「モチーフ」または「モデル」からの発想を自己の表現と結びつける事ができているか ・ 画面構成がバランスよく表現できているか ・ 描画材料の特質を生かした表現力・描写力があるか	

●日本画専攻		
実施日時	2/1 (日)	9:30~12:30、13:30~16:30 (6時間)
試験科目	水彩画 個別に与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く	
持参用具	水彩用具一式（透明・不透明は自由 アクリル絵の具も可）、鉛筆、消具 ★F12号水彩用紙、画板は大学で準備します。	
評価基準	・水彩画による表現力 ・モチーフの観察、構成力、質感の相違、色彩の表現力	

●立体アート専攻		
実施日時	2/1 (日)	10:00~12:00、13:00~15:00 (4時間)
試験科目	鉛筆デッサンまたは木炭デッサン 与えられたモチーフを条件に沿って鉛筆または木炭でデッサンする（試験当日選択）	
持参用具	鉛筆（硬軟各種）または木炭、消具、その他必要な用具 ★鉛筆デッサンの画用紙（B3）、木炭デッサンの木炭紙（厚口MBM・B3）、下描用白色紙1枚、クリップ、イーゼル、カルトンは大学で準備します。	
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・ものをよく観察し理解し表現できているか ・形のバランス、構図、量感、質感をとらえて表現できているか	

●美術教育専攻		
実施日時	2/2 (月)	【地理歴史・公民】 13:00~13:50 (50分) 【鉛筆デッサン】 14:10~17:10 (3時間)
試験科目	地理歴史・公民 世界史B、日本史B、現代社会、倫理、政治経済の中から出願時に1科目を選択する 鉛筆デッサン 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置し、鉛筆でデッサンする	
持参用具	【地理歴史・公民】 筆記用具 【鉛筆デッサン】 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 ★鉛筆デッサン用B3ボード（画用紙）、下描用白色紙は大学で準備します。	
評価基準	【地理歴史・公民】 ・日本と世界の形成の歴史的過程について、および現代社会の基本的な問題や人間としての在り方生き方について理解しているか 【鉛筆デッサン】 ・問題の内容を正しく理解しているか ・よく観察し、素直に表現できているか ・形のバランス、構図、質感、量感を捕らえて表現できているか	

●芸術文化専攻		
実施日時	2/2 (月)	13:00~15:00 (2時間)
試験科目	小論文または鉛筆デッサン (2時間) 【小論文】 与えられた課題に関して文章で表現する（2000字以内） 【鉛筆デッサン】 個別に与えられたモチーフを条件に沿って鉛筆デッサンし、それについてコメントする	
持参用具	【小論文】 筆記用具 【鉛筆デッサン】 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 文章表現に必要な筆記具 *辞書は不可 ★鉛筆デッサン用B3ボード（画用紙）、小論文用原稿用紙、下書き用紙は大学で準備します。	
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・基礎的な表現技術を持っているか ・論理性（小論文）、観察力（鉛筆デッサン）を有しているか	

■デザイン・工芸学科

●ヴィジュアルデザイン専攻		
実施日時	2/2 (月)	13:00~17:00 (4時間)
試験科目	鉛筆デッサンまたは視覚表現 【鉛筆デッサン】 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に構成し、鉛筆デッサンする (想定を含む) 【視覚表現】 与えられた課題について、自由に発想し、スケッチ、ドローイング、 カラージュ、イラスト、文字、図、記号及び文章を用い、表現をする	
持参用具	【鉛筆デッサン】 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 (パネル・カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可) 【視覚表現】 筆記用具、国語辞典 *電子辞書は不可 ★鉛筆デッサン用B3ボード（画用紙）、下描用白色紙1枚、視覚表現用A2ボード（画用紙）、 視覚表現に必要な用具（用紙、その他必要な用具）は大学で準備します。	
評価基準	【鉛筆デッサン】 ・問題の内容を正しく理解しているか ・ものをよく観察し、理解し、表現できているか ・構図等、バランス良く表現できているか ・想定部分が良く考えられているか 【視覚表現】 ・楽しんで意欲的に手を動かしているか ・テーマに対して独自の発想をしているか ・個性的で魅力的な画面（紙面）になっているか ・テーマについての文字や文章の内容や配置が他者に伝えられる構成や表現になっているか	

●プロダクトデザイン専攻		
実施日時	2/2 (月)	13:00~17:00 (4時間)
試験科目	鉛筆デッサン 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に構成、配置し、鉛筆デッサンする	
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、はさみ、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可) ★B3ボード（画用紙）、下描用白色紙1枚は大学で準備します。	
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・形態・構造・質感・空間の把握および表現ができているか ・構成が立体として魅力的に表現できているか	

●環境デザイン専攻		
実施日時	2/2 (月)	13:00~16:00 (3時間)
試験科目	鉛筆デッサン 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置し、鉛筆デッサンする	
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可) ★B3ボード（画用紙）、下描用白色紙1枚は大学で準備します。	
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・モチーフが空間上効果的に配置されているか ・モチーフの形態、質感、色あいなどを的確に観察し、表現できているか	

● 工芸専攻		
実施日時	2/2 (月)	13:00~16:00 (3時間)
試験科目	鉛筆デッサン 個別に与えられた素材(モチーフ)を条件内で自由に構成し、鉛筆デッサンする	
持参用具	鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具、カッター、はさみ、45cm~60cmの直定規(パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可) ★B3ボード(画用紙)、カッターマット、下描用白色紙1枚は大学で準備します。	
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・素材の特色(形態・構造・機能・質感・色など)をどのように捉え、構成しているか ・構成されたモチーフを正確に表現できているか	

■ アート・デザイン表現学科

● メディア表現領域		
実施日時	2/2 (月)	13:00~16:00 (3時間)
試験科目	鉛筆デッサン(イメージ表現) 個別に与えられたモチーフとイメージを合わせ、鉛筆デッサンする	
持参用具	鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可) ★B3ボード(シリウス紙)、下描用白色紙1枚は大学で準備します。	
評価基準	・モチーフをよく観察し理解した上で描画できているか ・イメージーションが感じられる表現ができているか	

● ヒーリング表現領域		
実施日時	2/2 (月)	13:00~16:00 (3時間)
試験科目	鉛筆デッサン(イメージ表現) 個別に与えられたモチーフとイメージを合わせ、鉛筆デッサンする	
持参用具	鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可) ★B3ボード(シリウス紙)、下描用白色紙1枚は大学で準備します。	
評価基準	・モチーフをしっかりと観察しているか ・描写力はあるか ・豊かな発想力とイメージ力のある表現になっているか	

●ファッションテキスタイル表現領域		
実施日時	2/2 (月)	[鉛筆デッサン] 13:00~16:00 (3時間) [文章表現] 13:00~15:00 (2時間)
試験科目	鉛筆デッサン (イメージ表現) または 文章表現 [鉛筆デッサン] 個別に与えられたモチーフとイメージを合わせ、鉛筆デッサンする [文章表現] 与えられたモチーフから連想することを文章で表現する	
持参用具	[鉛筆デッサン] 鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可) [文章表現] 筆記用具 ★以下のものは大学で準備します。 [鉛筆デッサン] B3ボード (シリウス紙)、下描用白色紙1枚 [文章表現] 文章表現用原稿用紙、下書用白色紙	
評価基準	[鉛筆デッサン] ・モチーフをよく観察し理解した上で描写できているか ・自由な発想を持って画面を構成できているか [文章表現] ・伝えようとしている考えや思いが、読み手に興味をもって読まれるように表現されているか	

●アートプロデュース表現領域		
実施日時	2/2 (月)	[鉛筆デッサン] 13:00~16:00 (3時間) [文章表現] 13:00~15:00 (2時間)
試験科目	鉛筆デッサン (イメージ表現) または 文章表現 [鉛筆デッサン] 個別に与えられたモチーフとイメージを合わせ、鉛筆デッサンする [文章表現] 与えられたモチーフから連想することを文章で表現する	
持参用具	[鉛筆デッサン] 鉛筆(硬軟各種)、消具、その他必要な用具 (パネル、カルトン、フィキサチーフは使用不可) [文章表現] 筆記用具 ★以下のものは大学で準備します。 [鉛筆デッサン] B3ボード (シリウス紙)、下描用白色紙1枚 [文章表現] 文章表現用原稿用紙、下書用白色紙	
評価基準	[鉛筆デッサン] ・発想力はあるか ・構成力はあるか ・ユーモアのセンスが感じられる表現になっているか [文章表現] ・伝えようとしている考えや思いが、読み手に興味をもって読まれるように表現されているか	

受験上の注意

■受験生への伝達事項

試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配付するプリントによるほか、掲示で行います。

■開門・入場時間

- ア) 正門の開門時間は**8:00**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
- イ) 学力試験会場には**8:30**から入場できます。
- ウ) 専門試験の入場時間は当日配付するプリントで確認してください。

■遅刻・退場

- ア) 遅刻・退場については大学の指示に従ってください。
- イ) 試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。
- ウ) 学力試験は試験終了時間まで退場できません。

■試験会場

- ア) アート・デザイン表現学科の領域を受験する場合、およびアート・デザイン表現学科の領域と併願する場合、一般入試(A日程)の学力試験は杉並キャンパス(東京)で受験してください。
- イ) 芸術学部内で併願する場合、学力試験は、受験番号の数字が大きい専攻・領域で受験してください。
- ウ) 試験実施の前日は、キャンパス内に入ることはできません。
試験会場の号館・教室番号は、当日配付するプリントでお知らせします。

■受験票

- ア) 試験当日は必ず持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。
- イ) 学力試験は、併願した専攻・領域全ての受験票を提示することになります。

■専門試験

- ア) 洋画専攻・立体アート専攻の専門試験は、イーゼルを使用して行いますが、それ以外の専攻・領域は机上での試験です。
- イ) 専門試験のキャンバス、用紙、画板、カルトン、イーゼル等は本学で準備したものを使用してください。

■受験者の失格

- ア) 一科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。
- イ) 専門試験の選択科目は届け出た科目で受験しなければ失格となります。

■その他

- ア) キャンパス内には駐車できません。
- イ) 昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。
- ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけご遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年2月7日（土）10：00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。

- 学内の掲示発表は行いません。

- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。

（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。）

☎042-778-6611

- 補欠者の発表がある場合は、該当者に順位を明記した「補欠通知」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日 2015年2月24日（火）（詳細については46・47ページ参照）

個人成績の開示

受験生本人に限り、希望する方に対し成績を通知します。

受付期間 2015年4月6日（月）～4月18日（土）必着

申込方法 住所、氏名、生年月日（西暦）を任意の用紙に明記の上、受験票（コピー可）と返信用封筒（定形長3封筒に本人住所、氏名を記入し、82円切手貼付）を同封し下記まで郵送にてお申し込みください。

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター 成績開示係

送付予定 2015年5月7日（木）以降

大学 芸術学部 一般入学試験（センター利用）

■ 入学者選抜方針

「基礎学力」と「学科・専攻・領域の求める専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を選抜する方法で、大学入試センター試験と各学科・専攻・領域別の専門試験の総合点により判定します。

■ 募集人員

学科	専攻・領域	募集人員
美術学科	洋画専攻	5名
	日本画専攻	4名
	立体アート専攻	2名
	美術教育専攻	2名
	芸術文化専攻	2名
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	5名
	プロダクトデザイン専攻	3名
	環境デザイン専攻	2名
	工芸専攻	2名
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	3名
	ヒーリング表現領域	3名
	ファッションテキスタイル表現領域	2名
	アートプロデュース表現領域	2名

■ 選考方法

平成27年度大学入試センター試験の成績および専門試験の合計得点で可否を判定します。

ただし、試験科目のうち一定の基準に及ばない科目があるときは、合計得点に関わらず不合格となる場合があります。



出願

出願期間 2015年1月5日（月）～1月16日（金）締切日消印有効

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科の試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 15,000円

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。
審査を希望する方は43ページを参照してください。

- 出願書類**
- ①志願票Ⅰ（本学所定）
 - ②志願票Ⅱ（本学所定A3判二つ折）
※志願票Ⅰ Ⅱともに「一般入試（センター利用）」と記入されている用紙を使用してください。
 - ③調査書（出身学校長作成）
ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。
ア）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方
合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）
イ）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方
調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書
ウ）外国の学校を卒業（見込み）の方
卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）
※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。 ☎042-778-6123
エ）既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方
卒業証明書および成績証明書
※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。
オ）入学資格審査で認定を受けた方
認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手(1枚)+82円切手(1枚)計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 専門試験の日時が重複していない学科・専攻で併願が可能です。(16ページ参照)
- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 書類記入の際は志願票①の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 該当の封筒を使用して、出願先の専攻・領域に○印を付け、郵便局の窓口から簡易書留(速達)で郵送してください。(締切日消印有効)
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先の学部・学科・専攻・領域名、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留(速達)で郵送してください。
- 大学・短大A日程に同時に出願する場合は、全ての書類を同一封筒に入れて出願できます。この場合、調査書は1通としますが、別々の封筒で出願する場合、調査書はそれぞれに必要となります。
- 大学・短大を併願する場合、受験票返送用切手(280円+82円)は、それぞれに必要です。ただし、大学内で複数の専攻・領域を併願する方で、願書を同一封筒で送付する場合、大学用は1通分でかまいません。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 受験票は、異なった入試制度(専攻・領域)を併願する場合も併願先ごとに発行されます。受験票が到着したら志願先の受験票がすべてあるかを確認してください。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

試験日 【学力試験】2015年1月17日（土）・18日（日） 平成27年度大学入試センター試験結果を利用
【専門試験】2015年2月1日（日）・2月2日（月）

専門試験の日時が重複しない学科・専攻で併願が可能です。

※（ ）内は試験場

学 科	専 攻・領 域	2/1（日）		2/2（月）	
		午前	午後	午前	午後
美 術	洋画・日本画・立体アート	専門試験（相模原）			
	美術教育・芸術文化				専門試験（相模原）
デザイン・工芸	全専攻				専門試験（相模原）
アート・デザイン表現	全領域				専門試験（杉並）

試験場 学科により異なります

■美術学科、デザイン・工芸学科 相模原キャンパス（神奈川：51ページ参照）

■アート・デザイン表現学科 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）

配点 全学科共通

【学力試験】平成27年度大学入試センター試験結果 300点＋【専門試験】300点 計600点

※一般入試（A日程）で同じ専攻・領域を受験する場合は、専門試験の得点を両方に使用します。

※美術学科美術教育専攻の専門試験は地理歴史・公民 100点 鉛筆デッサン 200点とします。

試験科目等 【学力試験（平成27年度大学入試センター試験の結果を利用）】

■美術学科芸術文化専攻をのぞく全学科、専攻・領域共通

外国語1科目、選択科目1科目の計2科目を使用します。

●外国語（200点） 右記の5科目より1科目を受験してください。 ●選択科目（100点） 右記の科目より受験してください。 2科目以上受験した場合は、最も得点の高い科目を判定に使用します。 ※地理歴史・公民および理科②の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用します。 ※理科①の「基礎を付した科目」は受験した2科目の得点を合計して使用します。	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 *英語はリスニングを除く	
	国語	「国語」 *近代以降の文章のみを対象とする
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」
	数学①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」
		「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅰ・旧数学A」 ※旧教育課程履修者のみ選択可
	数学②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」
		「旧数学Ⅱ・旧数学B」 *旧教育課程履修者のみ選択可
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 *「基礎を付した科目」を受験する場合には必ず2科目を選択解答すること
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」 「理科総合A」「理科総合B」「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」 ※旧教育課程履修者のみ選択可

■美術学科芸術文化専攻のみ

●外国語（200点）	『英語』 ＊リスニングを除く
●国語（100点）	*近代以降の文章のみを対象とする

【専門試験】

一般入試（A日程）と同様とします。（6～10ページ参照）

受験上の注意

■受験生への伝達事項

試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配付するプリントによるほか、掲示で行います。

■開門・入場時間

ア) 正門の開門時間は**8:00**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。

イ) 学力試験会場には**8:30**から入場できます。

ウ) 専門試験の入場時間は当日配付するプリントで確認してください。

■遅刻・退場

ア) 遅刻・退場については大学の指示に従ってください。

イ) 試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。

■試験会場

試験実施の前日は、キャンパス内に入ることはできません。

試験会場の号館・教室番号は、当日配付するプリントにてお知らせします。

■受験票

試験当日は必ず持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。

■専門試験

ア) 洋画専攻・立体アート専攻の専門試験は、イーゼルを使用して行いますが、それ以外の専攻・領域は机上での試験です。

イ) 専門試験のキャンバス、用紙、画板、カルトン、イーゼル等は本学で準備したものを使用してください。

■受験者の失格

ア) 一科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。

イ) 専門試験の選択科目は届け出た科目で受験しなければ失格となります。

■その他

ア) キャンパス内には駐車できません。

イ) 昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。

ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけ遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年2月13日（金）18：00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。） ☎042-778-6611

- 補欠者の発表がある場合は、該当者に順位を明記した「補欠通知」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日 2015年2月27日（金）（詳細については46・47ページ参照）

個人成績の開示

受験生本人に限り、希望する方に対し成績を通知します。

受付期間 2015年4月6日（月）～4月18日（土）必着

申込方法 住所、氏名、生年月日（西暦）を任意の用紙に明記の上、受験票（コピー可）と返信用封筒（定形長3封筒に本人住所、氏名を記入し、82円切手貼付）を同封し下記まで郵送にてお申し込みください。

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター 成績開示係

送付予定 2015年5月7日（木）以降

大学 芸術学部 一般入学試験（B日程）

■ 入学者選抜方針

優秀な専門技能を有し、各学科の適性を兼ね備えた方を求めるために実施します。各学科の適性を観る学科内共通の試験を含む、専門試験と面接の組み合わせにより合否を判定します。

■ 募集人員

学科	専攻・領域	募集人員
美術学科	洋画専攻	13名
	日本画専攻	
	立体アート専攻	
	美術教育専攻	
	芸術文化専攻	
デザイン・工芸学科	ヴィジュアルデザイン専攻	10名
	プロダクトデザイン専攻	
	環境デザイン専攻	
	工芸専攻	
アート・デザイン表現学科	メディア表現領域	6名
	ヒーリング表現領域	
	ファッションテキスタイル表現領域	
	アートプロデュース表現領域	

■ 選考方法

専攻・領域別試験と学科内共通試験を実施し、その得点により合否を判定します。

なお、第1志望の合否については専攻・領域別試験の得点を重視し、第2志望以降の合否については、学科内共通試験の得点を重視して判定します。

ただし、どちらか一方でも一定の基準に及ばない場合は、合計得点が高くても不合格となる場合があります。



出願

出願期間 2015年2月20日（金）～3月14日（土）締切日15：00必着

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※アート・デザイン表現学科の試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 30,000円（検定料の減額制度については志願票⑪の裏面をご参照ください）

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※**出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。**
審査を希望する方は43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願書Ⅱ（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「一般入試（B日程）」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ）外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。 ☎042-778-6123

エ）既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ）入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 受験する専攻・領域と同一学科内であれば、他の専攻・領域を第3志望まで申請することができます。

（志願票①の所定欄に記入が無い場合は、その権利を放棄したものとみなします。）

- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 書類記入の際は志願票Ⅱの注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 該当の封筒を使用して、出願先の専攻・領域に○印を付け、郵便局の窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日15：00必着）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先の学部・学科・専攻・領域名、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

試験日 2015年3月19日（木）

試験場 学科により異なります

■美術学科、デザイン・工芸学科 相模原キャンパス（神奈川：51ページ参照）
 ■アート・デザイン表現学科 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）

配点 【専攻・領域別試験】 200点 【学科内共通試験】 100点

※試験科目は学科により異なります。（下表参照）

	専攻・領域別試験（200点）	学科内共通試験（100点）
美術学科	専門試験	面接
デザイン・工芸学科	面接	専門試験
アート・デザイン表現学科	面接	専門試験

試験科目等 ■美術学科

【専攻別試験】

●洋画専攻

科目・時間	鉛筆デッサン 9：30～12：30（3時間） 人物を鉛筆でデッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具（定規の使用は不可） ★デッサン用紙（50×65cm）、カルトン、イーゼルは大学で準備します。
評価基準	・デッサンの基本としての観察による「もの」の把握ができているか ・空間表現・画面構成がバランスよく表現できているか ・描画材料（鉛筆）の特質を生かした表現力・描写力があるか

●日本画専攻

科目・時間	水彩画 9：30～12：30（3時間） 与えられたモチーフを自由に構成し水彩画を描く
持参用具	水彩用具一式（透明・不透明は自由 アクリル絵の具も可）鉛筆、消具 ★F10号水彩用紙、画板は大学で準備します。
評価基準	・水彩画による表現力 ・モチーフの観察、構成力、質感の相違、色彩の表現力

●立体アート専攻

科目・時間	鉛筆デッサン 9：30～12：30（3時間） 与えられたモチーフを自由に配置し、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 ★B3画用紙、下描用白色紙、カルトン、イーゼルは大学で準備します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・ものをよく観察し素直に表現できているか ・形のバランス、構図、質感、量感をとらえて表現できているか

●美術教育専攻	
試験科目	静物デッサンまたは学力試験（大学入試センター試験結果1科目を利用） 【静物デッサン】 9：30～12：30（3時間） 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に配置し、鉛筆または木炭でデッサンする 【学力試験】 平成27年度大学入試センター試験結果の中で最も得点の高い1科目を使用する *「外国語」は200点、他の科目は200点に換算する。 *「英語」はリスニングを除き、「国語」は近代以降の文章のみを対象とする。 *「地理歴史・公民」および「理科②」の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用する。 *「理科①」の「基礎を付した科目」は受験した2科目の得点を合計して使用します。
持参用具	【静物デッサン】 鉛筆（硬軟各種）または木炭、消具、その他必要な用具 ★静物デッサン用B3ボード（シリウス紙）または木炭デッサン用木炭紙、カルトン、イーゼルは大学で準備します。
評価基準	【静物デッサン】 ・問題の内容を正しく理解しているか ・よく観察し、素直に表現できているか ・形のバランス、構図、質感、量感を捕らえて表現できているか 【学力試験】 ・大学入学に必要な学力を有しているか

●芸術文化専攻	
試験科目	小論文または学力試験（大学入試センター試験結果1科目を利用） 【小論文】 9：30～11：30（2時間） 与えられた課題に関して文章で表現する *辞書は使用不可 【学力試験】 平成27年度大学入試センター試験結果の中で最も得点の高い1科目を使用する *「外国語」は200点、他の科目は200点に換算する。 *「英語」はリスニングを除き、「国語」は近代以降の文章のみを対象とする。 *「地理歴史・公民」および「理科②」の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用する。 *「理科①」の「基礎を付した科目」は受験した2科目の得点を合計して使用します。
持参用具	筆記具 ★小論文用原稿用紙、下書き用紙は大学で準備します。
評価基準	【小論文】 ・問題の内容を正しく理解しているか ・基礎的な表現技術を持っているか ・論理性を有しているか 【学力試験】 ・大学入学に必要な学力を有しているか

【学科内共通試験】

●全専攻共通	
科目・時間	面接 13：30～ 受験生1～3人程度、1組10分程度
持参作品	なし
評価基準	・目的意識、創作意欲があるか ・質問に対して自分自身の言葉で表現できているか

■デザイン・工芸学科

【専攻別試験】

●ヴィジュアルデザイン専攻	
科目・時間	面接（作品持参） 13：00～ 作品持参によるグループ面接、受験生2～3人程度、1組15～20分程度
持参作品	・必ず本人が制作した作品であること ・過去の入試問題に準じた作品でなくても良い ・見やすい形式（現物、写真）で持参すること
評価基準	・志望理由が明確であるか ・目的意識や学習、創作意欲があるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分の言葉で表現できているか

●プロダクトデザイン専攻	
科目・時間	面接（作品持参） 13：00～ 作品持参による面接、受験生1～3人程度、1組15～20分程度
持参作品	・必ず本人が制作した作品であること ・過去の入試問題に準じた作品でなくても良い ・見やすい形式（現物、写真）で持参すること
評価基準	・志望理由が明確であるか ・目的意識や学習、創作意欲があるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分の言葉で表現できているか

●環境デザイン専攻	
科目・時間	面接（作品持参） 13：00～ 作品持参による面接、受験生1～3人程度、1組15～20分程度
持参作品	・必ず本人が制作した作品であること ・過去の入試問題に準じた作品でなくても良い ・見やすい形式（現物、写真）で持参すること
評価基準	・志望理由が明確であるか ・目的意識や学習、創作意欲があるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分の言葉で表現できているか

●工芸専攻	
科目・時間	面接（作品持参） 13：00～ 作品持参による面接、受験生1～3人程度、1組15～20分程度
持参作品	・色彩構成（B3）1点、デッサン（B3）2点
評価基準	・志望理由が明確であるか ・目的意識や学習、創作意欲があるか ・質問を素直に受け止め、自分の意志を自分の言葉で表現できているか

【学科内共通試験】

●全専攻共通	
科目・時間	鉛筆デッサン 9：30～12：00（2時間30分） 個別に与えられたモチーフを条件内で自由に構成し、鉛筆デッサンする
持参用具	鉛筆デッサン用具一式（パネル、カルトン、フィキサチーフ、クロッキー帳は使用不可） ★B3ボード（画用紙）、下描用白色紙1枚は大学で準備します。
評価基準	・問題の内容を正しく理解しているか ・ものをよく観察し、理解し、表現できているか ・構図等、バランス良く表現できているか

■アート・デザイン表現学科

【領域別試験】

●メディア表現領域	
科目・時間	面接 13:00～ 受験生1～3人程度、1組10分程度
持参作品	なし
評価基準	・ 目的意識、創作意欲があるか ・ 質問に対して自分自身の言葉で表現できているか

●ヒーリング表現領域	
科目・時間	面接 13:00～ 受験生1～3人程度、1組10分程度
持参作品	なし
評価基準	・ 目的意識、創作意欲があるか ・ 質問に対して自分自身の言葉で表現できているか

●ファッションテキスタイル表現領域	
科目・時間	面接 13:00～ 受験生1～3人程度、1組10分程度
持参作品	なし
評価基準	・ 目的意識、創作意欲があるか ・ 質問に対して自分自身の言葉で表現できているか

●アートプロデュース表現領域	
科目・時間	面接 13:00～ 受験生1～3人程度、1組10分程度
持参作品	なし
評価基準	・ 目的意識、創作意欲があるか ・ 質問に対して自分自身の言葉で表現できているか

【学科内共通試験】

●全領域共通	
科目・時間	鉛筆デッサン（イメージ表現）または文章表現 【鉛筆デッサン】 9：30～12：00（2時間30分） 個別に与えられたモチーフとイメージを合わせ、鉛筆デッサンする 【文章表現】 9：30～11：30（2時間）：（ファッションテキストスタイル表現領域とアートプロデュース表現領域のみ選択可） 与えられたモチーフから連想することを文章で表現する
持参用具	【鉛筆デッサン】 鉛筆（硬軟各種）、消具、その他必要な用具 （パネル・カルトン・フィキサチーフは使用不可） 【文章表現】 筆記用具 ★以下は大学で準備します。 【鉛筆デッサン】 B3ボード（シリウス紙）、下描用白色紙1枚 【文章表現】 文章表現用原稿用紙、下描用白色紙1枚
評価基準	【鉛筆デッサン】 ・モチーフをよく観察しているか ・発想力はあるか ・構成力はあるか 【文章表現】 ・伝えようとしている考えや思いが、読み手に興味をもって読まれるように表現されているか

受験上の注意

■受験生への伝達事項

試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配付するプリントによるほか、掲示で行います。

■開門・入場時間

ア) 正門の開門時間は**8:00**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。

イ) 専門試験会場の入場時間は当日配付するプリントで確認してください。

■遅刻・退場

ア) 試験の遅刻・退場については大学の指示に従ってください。

イ) 試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。

■試験会場

試験実施日の前日は、キャンパス内に入ることはできません。

試験会場の号館・教室番号は、当日配付するプリントにてお知らせします。

■受験票

試験当日は必ず持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。

■専門試験

ア) 洋画専攻・立体アート専攻・美術教育専攻は、イーゼルを使用して行いますが、他の専攻・領域は机上での試験です。

イ) 専門試験の用紙、画板、カルトン、イーゼル等は本学で準備したものを使用してください。

■受験者の失格

ア) 一科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。

イ) 選択科目は届け出た科目で受験しなければ失格となります。

■その他

ア) キャンパス内には駐車できません。

イ) 昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。

ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけ遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年3月20日（金）18：00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。

（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。）

☎042-778-6611

- 補欠者の発表がある場合は、補欠者に順位を明記した「補欠通知書」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知書に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日 2015年3月27日（金）（詳細については46・47ページ参照）

短期大学部 一般入学試験（A日程）

■ 入学者選抜方針

「基礎学力」と「専門的基礎技能」がともにバランスのとれた総合的に優秀な方を求めることを目的として実施しています。

■ 募集人員

造形学科	33名
------	-----

■ 選考方法

学力試験および専門試験の合格得点で合否を判定します。

ただし、受験科目のうち一定の点数に及ばない科目があるときは、合計得点が高くても不合格となる場合があります。

出願

出願期間 2015年1月5日（月）～1月16日（金）締切日消印有効

※日本国外から出願書類を郵送する場合は、締切日必着としてください。

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター

※試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 30,000円（検定料の減額制度については志願票⑪の裏面をご参照ください）

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。

審査を希望する方は43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願書Ⅱ（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「短期大学部」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ) 外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。

☎042-778-6123

エ) 既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ) 入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。大学A日程・大学センター利用に同時に出願する場合は、全ての書類を同一封筒に入れて出願できます。この場合、調査書は1通としますが、別々の封筒で出願する場合、調査書はそれぞれに必要となります。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 書類記入の際は志願票①の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 志願票①の希望コースは受験および判定には一切関係しません。
- 該当の封筒を使用して郵便局の窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日消印有効）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先（短期大学部 造形学科）、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 大学・短大を併願する場合、受験票返送用切手（280円+82円）は、それぞれに必要です。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 受験票は、異なった入試制度（専攻・領域）を併願する場合も併願先ごとに発行されます。受験票が到着したら志願先の受験票がすべてあるかを確認してください。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

試験日 2015年1月30日（金）

試験場 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）※出願先とは異なりますので注意してください。

配点 【専門試験】 250点＋【学力試験】 50点 計300点

試験科目等 【専門試験】

科目・時間	【鉛筆デッサン】 10：30～12：30、13：30～15：30（4時間） 与えられたモチーフを条件内で各自が自由に組み合わせて描く
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具 ★鉛筆デッサン用のB3ボード（シリウス紙）、下描用白色紙は大学で準備します。 ＊イーゼルは使用せず、机上でのデッサンです。
評価基準	・ 出題内容を正確に理解しているか ・ モチーフの形態、質感などを的確に表現できているか ・ 基礎的な構成力はあるか

【学力試験】

実施方法	調査書審査 高等学校の評定（高等学校卒業程度認定試験の成績含む）の平均値を50点満点に換算します。 ★ただし、高等学校卒業後5年以上経過し、調査書または成績証明書の提出が出来ない方や、日本以外の高等学校を卒業された方については、小論文試験を実施します。（下表参照）
------	---

★以下の小論文試験は、調査書または成績証明書の提出が出来ない方のみ実施します。
選択科目ではありませんので注意してください。

科目・時間	小論文 9：00～10：00（1時間） 与えられた課題に関する自分の考えを800字以上1000字以内にまとめる。
持参用具	筆記用具
評価基準	・ 課題の趣旨を正しく理解しているか ・ 自分の考えが明確で、論理性があるか ・ 的確な表現力はあるか

受験上の注意

■受験生への伝達事項

試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配付するプリントによるほか、掲示で行います。

■開門・入場時間

- ア) 正門の開門時間は**8：00**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
- イ) 試験会場への入場は係員の指示に従ってください。

■遅刻・退場

- ア) 遅刻・退場については大学の指示に従ってください。
- イ) 試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。

■試験会場

試験実施日の前日は、キャンパス内に入ることはできません。
試験会場の号館・教室番号は、当日配付するプリントにてお知らせします。

■受験票

試験当日必ず持参し、万一忘れた場合は係員に申し出てください。

■その他

- ア) キャンパス内および周辺には駐車できません。
- イ) 昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。
- ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけご遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年2月1日（日）10：00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。） ☎042-778-6611

- 補欠者の発表がある場合は、補欠者に順位を明記した「補欠通知」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日 2015年2月17日（火）（詳細については46・47ページ参照）

個人成績の開示

受験生本人に限り、希望する方に対し成績を通知します。

受付期間 2015年4月6日（月）～4月18日（土） 必着

申込方法 住所、氏名、生年月日（西暦）を任意の用紙に明記の上、受験票（コピー可）と返信用封筒（定形長3封筒に本人住所、氏名を記入し、82円切手貼付）を同封し下記まで郵送にてお申し込みください。

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター 成績開示係

送付予定 2015年5月7日（木）以降

短期大学部 一般入学試験（B日程）

■ 入学者選抜方針

「一定の学力」を有する意欲的な人材を求めるため本学への入学を強く希望する方を対象に実施しています。

■ 募集人員

造形学科

10名

■ 選考方法

出願時に「学力考查方式」または「総合方式」のいずれかを選択してください。

「学力考查方式」は学力試験2科目の合計、「総合方式」は学力試験1科目および専門試験の合計得点で可否を判定します。

ただし、受験科目のうち一定の点数に及ばない科目があるときは、合計得点が高くても不合格となる場合があります。

出願

出願期間 2015年2月12日（木）～2月20日（金）締切日消印有効
※日本国外から出願書類を郵送する場合は、締切日必着としてください。

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 30,000円（検定料の減額制度については志願票⑪の裏面をご参照ください）

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。
審査を希望する方は43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願票②（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「短期大学部」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ) 外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。

☎042-778-6123

エ) 既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ) 入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 短大センター利用Ⅰ期に同時に出願する場合は、志願票①②もそれぞれに必要となります。不足する場合は女子美入試センターまでご連絡ください。
- 書類記入の際は志願票②の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 志願票②の希望コースは受験および判定には一切関係しません。
- 該当の封筒を使用して郵便局の窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日消印有効）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先（短期大学部 造形学科）、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 受験票は、異なった入試制度を併願する場合も併願先ごとに発行されます。受験票が到着したら志願先の受験票がすべてあるかを確認してください。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

試験日 2015年2月27日（金）

試験場 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）※出願先とは異なりますので注意してください。

配点

- 総合方式 【学力試験】100点＋【専門試験】100点 計200点
- 学力考查方式 【学力試験のみ】英語100点＋国語100点 計200点

試験科目等

●総合方式 【学力試験】

英語または国語 (出願時に1科目を選択)	英語（英語Ⅰ・Ⅱ）	9：30～10：30（1時間）
	国語（国語総合・国語表現Ⅰ＜漢文を除く＞）	11：00～12：00（1時間）

【専門試験】

科目・時間	鉛筆デッサン(静物) 13：00～16：00（3時間） 与えられたモチーフを条件内で各自が自由に組み合わせて描く
持参用具	鉛筆（硬軟各種）、消具 ★B3ボード（シリウス紙）、下描用白色紙は大学で準備します。 ＊イーゼルは使用せず、机上でのデッサンです。
評価基準	・出題内容を正確に理解しているか ・モチーフの形態、質感などを的確に表現できているか ・基礎的な構図力はあるか

●学力考查方式

英語と国語	英語（英語Ⅰ・Ⅱ）	9：30～10：30（1時間）
	国語（国語総合・国語表現Ⅰ＜漢文を除く＞）	11：00～12：00（1時間）

受験上の注意

■受験生への伝達事項

試験に関する伝達事項は、主として本要項と当日配付するプリントによるほか、掲示で行います。

■開門・入場時間

- ア) 正門の開門時間は**8：00**です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。
- イ) 学力試験会場には**9：00**から入場できます。

■遅刻・退場

- ア) 遅刻・退場については大学の指示に従ってください。
- イ) 試験開始に遅刻しても入場できますが、所定の試験終了時間を超えて受験することはできません。
- ウ) 学力試験は試験終了時間まで退場できません。

■試験会場

試験実施日の前日は、キャンパス内に入ることはできません。
試験会場の号館・教室番号は、当日配付するプリントにてお知らせします。

■受験票

試験当日は必ず持参し、万一忘れた場合は、係員に申し出てください。

■受験者の失格

一科目でも受験しない科目がある場合は失格となります。失格後の受験は一切認めません。

■その他

- ア) キャンパス内および周辺には駐車できません。
- イ) 昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。
- ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけ遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年3月3日（火） 10：00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。） ☎042-778-6611

- 補欠者の発表がある場合は、補欠者に順位を明記した「補欠通知」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日 2015年3月16日（月）（詳細については46・47ページ参照）

個人成績の開示

受験生本人に限り、希望する方に対し成績を通知します。

受付期間 2015年4月6日（月）～4月18日（土） 必着

申込方法 住所、氏名、生年月日（西暦）を任意の用紙に明記の上、受験票（コピー可）と返信用封筒（定形長3封筒に本人住所、氏名を記入し、82円切手貼付）を同封し下記まで郵送にてお申し込みください。

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター 成績開示係

送付予定 2015年5月7日（木）以降

短期大学部 一般入学試験（センター利用）

入学者選抜方針

「一定の学力」を有する意欲的な人材を求めるために実施します。

募集人員

造形学科

5名

選考方法

平成27年度大学入試センター試験の結果を利用し、提出書類（調査書等）と併せて総合的に判定します。

ただし、受験科目のうち一定の点数に及ばない科目があるときは、合計得点が高くても不合格となる場合があります。

出願

出願期間 第Ⅰ期 2015年2月12日（木）～2月20日（金）締切日消印有効
第Ⅱ期 2015年3月10日（火）～3月19日（木）締切日消印有効

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 15,000円

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。
審査を希望する方は43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願書②（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「短期大学部」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア) 高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ) 文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ) 外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。

☎042-778-6123

エ) 既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ) 入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 他の一般入試への出願はそれぞれの受付期間内に行ってください。
- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 短大B日程に同時に出願する場合は、志願票①②もそれぞれに必要となります。不足する場合は女子美入試センターまでご連絡ください。
- 書類記入の際は志願票②の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 志願票②の希望コースは受験および判定には一切関係しません。
- 該当の封筒を使用して簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日消印有効）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先（短期大学部 造形学科）、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 受験票は出願締切日以降に発送します。
- 受験票は、異なった入試制度を併願する場合も併願先ごとに発行されます。受験票が到着したら志願先の受験票がすべてあるかを確認してください。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

平成27年度大学入試センター試験（2015年1月17日(土)・18日(日)実施）の結果を利用します。

配点

1科目100点×2科目 計200点

- ・科目の指定はありません。受験した科目の上位2科目を合否判定に使用します。
- ・地理歴史および公民、理科②の2科目受験者は、第1解答科目の得点を使用します。
- ・「理科①」の「基礎を付した科目」は受験した2科目の得点を合計して使用します。
- ・「国語」は古典、漢文も含み、「英語」はリスニングテストも含めます。
- ・国語、外国語は100点満点に換算して利用します。

合格発表

発表日

第Ⅰ期 2015年3月 3日 (火) 10:00

第Ⅱ期 2015年3月26日 (木) 10:00

※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。

- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 学内の掲示発表は行いません。
- 合格者で、入学手続書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。） ☎042-778-6611
- 補欠者の発表がある場合は、補欠者に順位を明記した「補欠通知」を速達にて郵送します。その他の発表方法では補欠順位は発表しません。

入学手続締切後、欠員が生じた場合、随時発表した順位に従って繰上げ合格となります。その場合は、志願票に記入された受験生連絡先に電話またはメールにて連絡します。

発表以降連絡先が変更になった場合は、確実に連絡の取れる電話番号を補欠通知に記載の補欠連絡係までご連絡ください。

欠員がない場合は連絡しません。

入学手続

締切日

第Ⅰ期 2015年3月16日 (月)

第Ⅱ期 2015年4月 2日 (木)

(詳細については46・47ページ参照)

短期大学部 一般入学試験（C日程）

■ 入学者選抜方針

美術・デザイン等に深い興味と優れた資質を持ち、「意欲・目的意識」がある方で、人物・専門的基礎技能がともにバランスのとれた方を求めるために実施しています。

■ 募集人員

造形学科

10名

■ 選考方法

参考資料持参による面接および提出書類により総合的に判定します。

出願

出願期間 2015年3月16日（月）～4月1日（水）締切日17：00必着

出願先 〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美入試センター
※試験会場とは異なりますので注意してください。

検定料 30,000円（検定料の減額制度については志願票⑪の裏面をご参照ください）

出願資格 2015年3月31日までに、次のいずれかに該当もしくは該当する見込の女子で、2015年4月1日までに18歳に達する方に限ります。

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した方
- ③外国において学校教育における12年の課程を修了した方もしくはこれに準ずる方で文部科学大臣の指定した方
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方
- ⑥文部科学大臣の指定した方
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した方（旧規程による大学入学資格検定に合格した方を含む。）
- ⑧上記①～⑦のいずれにも該当せず、本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認めた方

※**出願資格⑧に該当する方については入学資格の事前審査を行います。**
審査を希望する方は、43ページを参照してください。

出願書類

①志願票①（本学所定）

②志願票②（本学所定A3判二つ折）

※志願票①②ともに「短期大学部」と記入されている用紙を使用してください。

③調査書（出身学校長作成）

ただし、調査書の提出が困難な次の場合はそれぞれ所定の証明書を提出してください。

ア）高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）合格（見込み）の方

合格（見込み）証明書および成績証明書（免除科目がある場合は併せて当該学校の成績証明書）

イ）文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）の方

調査書に準ずる書類または修了（見込み）証明書および成績証明書

ウ）外国の学校を卒業（見込み）の方

卒業（見込み）証明書および成績証明書（日本語または英語）

※出願にあたり事前に女子美入試センターまでご連絡ください。

☎042-778-6123

エ）既卒者で発行可能な期間を過ぎている場合や被災等の事情により調査書の提出が困難な方

卒業証明書および成績証明書

※成績証明書も提出困難な場合はその事由を記した当該学校からの書類を同封してください。

オ）入学資格審査で認定を受けた方

認定の際お渡しする「入学資格認定書（写）」を提出してください。

④振替払込受付証明書

⑤受験票返送用切手 280円切手（1枚）+82円切手（1枚）計2枚を同封してください。

⑥特別な配慮を希望される方のみ診断書

疾病や障がいなどをお持ちの方は、オープンキャンパスや進学説明会等を利用して本学キャンパスの施設・設備等を見学し、入学後の授業においての具体的な配慮の内容について、事前にご相談ください。

なお、受験時に注意事項の文書による伝達や、座席を前列に指定するなど、特に配慮を希望する方は医師・校医等の作成した診断書を提出してください。

出願上の注意

- 出願後の変更は認められませんので注意してください。
- 出願書類に虚偽の記載のあることが判明した時は、入学許可を取り消すことがあります。
- 証明書類は出願時より3ヶ月以内に発行されたものを提出してください。
- 一度納めた検定料および出願書類は返還いたしません。
- 書類記入の際は志願票②の注意事項を参照し、漏れなく記入してください。
- 志願票②の希望コースは受験および判定には一切関係しません。
- 該当の封筒を使用し、出願先の短期大学部造形学科に〇印を付けて郵便局の窓口から簡易書留（速達）で郵送してください。（締切日17：00必着）
- 複数回出願する場合や、所定の封筒を紛失した場合などについては市販の封筒に出願先（短期大学部造形学科）、差出人住所・氏名を明記し、「出願書類在中」と朱書きして簡易書留（速達）で郵送してください。
- 受験日までに受験票の受け取りが困難な場合は大学で保管し、試験当日の朝、直接手渡すことがあります。
- 氏名については、コンピュータで表記できない場合、文字が置き換えられるか、カタカナで表記されることがあります。

受験

試験日 2015年4月2日（木）

試験場 杉並キャンパス（東京：50ページ参照）※出願先とは異なりますので注意してください。

配点 【面接】100点

試験科目等

科目・時間	参考資料持参による面接 9：30～ 面接員2～3人による個人面接（10分～15分程度）
持参用具	参考資料とは、たとえば作品、作品資料ファイル、活動内容報告ファイル、レポート、小論文などです。 ※作品・ファイルなどの場合は試験当日持参してください。 ※レポート・小論文などの場合は、出願書類とともに提出してください。
評価基準	・専門分野に関する深い興味があるか ・就学意欲は高いか ・質問の内容を理解し、自己の考えを的確に表現できるか ・参考資料を使用して十分に自己アピールができているか

受験上の注意

■開門・入場時間

正門の開門時間は8：00です。遅くとも試験開始の30分前までには来校してください。

■遅刻

遅刻については大学の指示に従ってください。

■試験会場

試験実施日の前日は、キャンパス内に入ることはできません。

試験会場は、当日お知らせします。

■受験票

試験当日必ず持参し、万一忘れた場合は、係員に申し出てください。

■その他

ア) キャンパス内および周辺には駐車できません。

イ) 試験終了後、昼食は学生食堂を利用できます。また、弁当を持参した方も利用できます。

ウ) 付添いの方の学内への立ち入りはできるだけ遠慮ください。

合格発表

発表日 2015年4月2日（木）15：00 ※発表時間は状況により遅れる場合があります。

- 合格者全員に合格通知書と入学手続き書類一式を速達にて郵送します。不合格通知書は発送しません。
- 合格者で希望される方は入学手続き書類を直接受け取ることができます。（15：30～16：00）
- 合格発表日の発表時間より、電話とインターネットによる「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表を行います。これらの発表は、合否確認の補助的な手段ですので、正式には本学の合格通知によりご確認ください。
「合否案内」と本学ホームページでの簡易発表の利用方法については44・45ページで確認の上、ご利用ください。
- 合否について本学へ直接の電話によるお問い合わせには、お答えできません。
- 合格者で、入学手続き書類が発表日の翌々日を過ぎても到着しない場合はお問い合わせください。（ただし、それ以前のお問い合わせにはお答えできません。）

☎042-778-6611

入学手続

締切日 2015年4月6日（月）（詳細については46・47ページ参照）



入学資格事前審査

審査には所定用紙が必要ですので、希望する方は、事前に女子美入試センターまでご請求ください。

☎042-778-6123

センター試験の利用を希望する方は、大学入試センターへの出願の際に、本学の発行する「入学資格認定書」を添付する必要があります。センター試験の出願期間を確認の上、早めに審査を申請してください。

また、申請の際にはセンター試験受験の予定である旨必ず申し出てください。

審査方法 提出書類を基に、教育・学習歴、社会における経歴および資格等を、学内の審査委員会において総合的に審査します。

提出書類

- ①**入学資格認定審査申請書（本学所定）**
教育・学習歴（大学での科目等履修生としての単位・成績を含む）、社会における経歴（職歴・実務経験）、取得した資格・技能・技術などを記入
- ②**出願資格に相当する年齢に達することを証明するための書類（写）**
例：運転免許証、健康保険証、パスポート、学生証 等
- ③**最終学校の卒業・修了（見込）証明書、成績証明書**
- ④**上記③の学校案内等**
（修業年限、開設科目、授業概要、授業時間数など学習内容が分かるもの）

審査結果 本人宛に通知します。審査には2～3週間を要します。
審査結果を通知する際、認定した方には「入学資格認定書」を同封しますので、出願に際してはこれをコピーし、調査書または大学入学審査を証明する書類にかえて提出してください。

申請締切 申請受付はいずれも締切日必着です。

大学（芸術学部）

大学入試センター試験利用入試	2014年 9月18日（木）
公募制推薦入学試験・特別選抜入学試験	2014年 9月18日（木）
一般入学試験（A日程）	2014年12月16日（火）
一般入学試験（B日程）	2015年 1月19日（月）

短期大学部

大学入試センター試験利用入試	2014年 9月18日（木）
公募制推薦入学試験・特待生入学試験	2014年 9月18日（木）
一般入学試験（A日程）	2014年12月 5日（金）
一般入学試験（B日程）	2015年 1月16日（金）
一般入学試験（C日程）	2015年 3月 7日（土）



「合否案内」について

「合否案内」は正式な合格通知の補助的な手段として、インターネット（パソコン・携帯電話）と電話による音声案内、本学Webサイトで合否結果を確認できるサービスです。

※正式には本学からの合格通知によりご確認ください。

利用上の注意

- 定められた日時以外には利用できません。利用日時や利用方法をあらかじめ確認の上、ご利用ください。
- 利用の際は、受験番号・生年月日が必要です。
- 「誤操作」「聞き違い」を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- 「誤操作」「聞き違い」を理由とした本学への電話による合否案内、操作方法、受験番号に関するお問い合わせには一切応じませんのでご了承ください。
- 「合否案内」では補欠順位は発表しません。
- 併願している場合は、それぞれの受験番号ごとに確認してください。
- 発表開始直後はインターネット・電話ともつながりにくい場合があります。つながらない場合はしばらくしてから再度行ってください。

利用可能時間

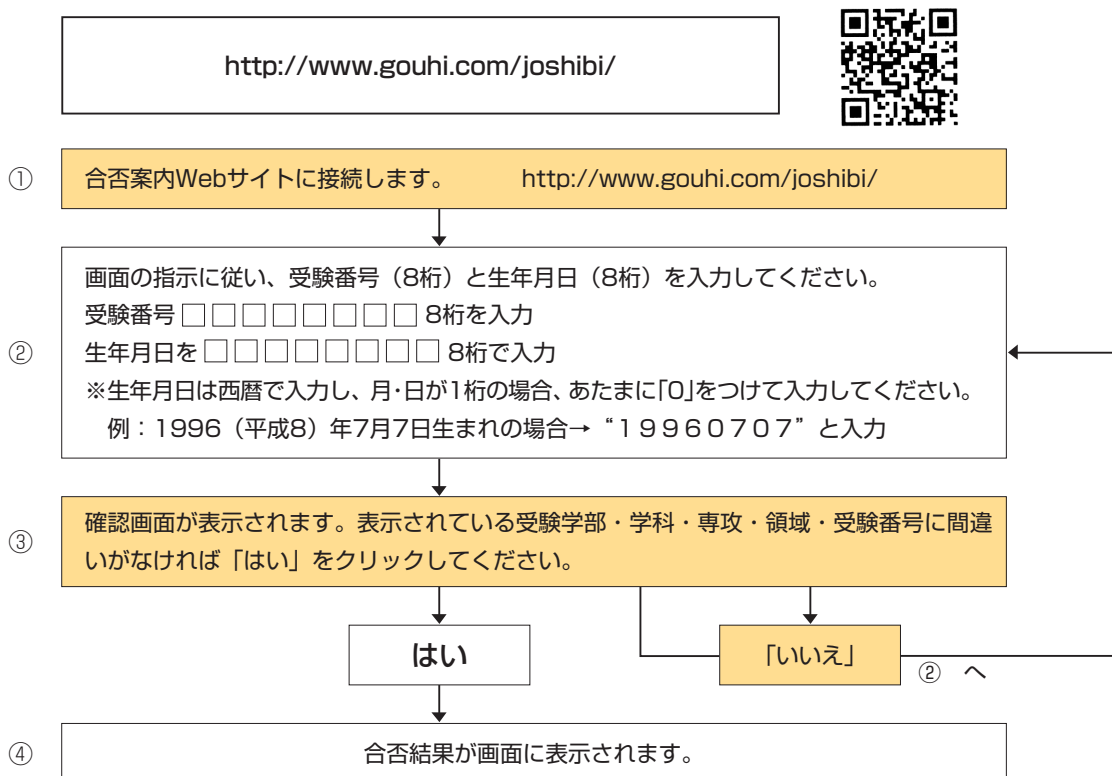
インターネット・電話共通

合格発表が午前の入試 → 発表時間から当日24：00まで

合格発表が午後入試 → 発表時間から翌日24：00まで

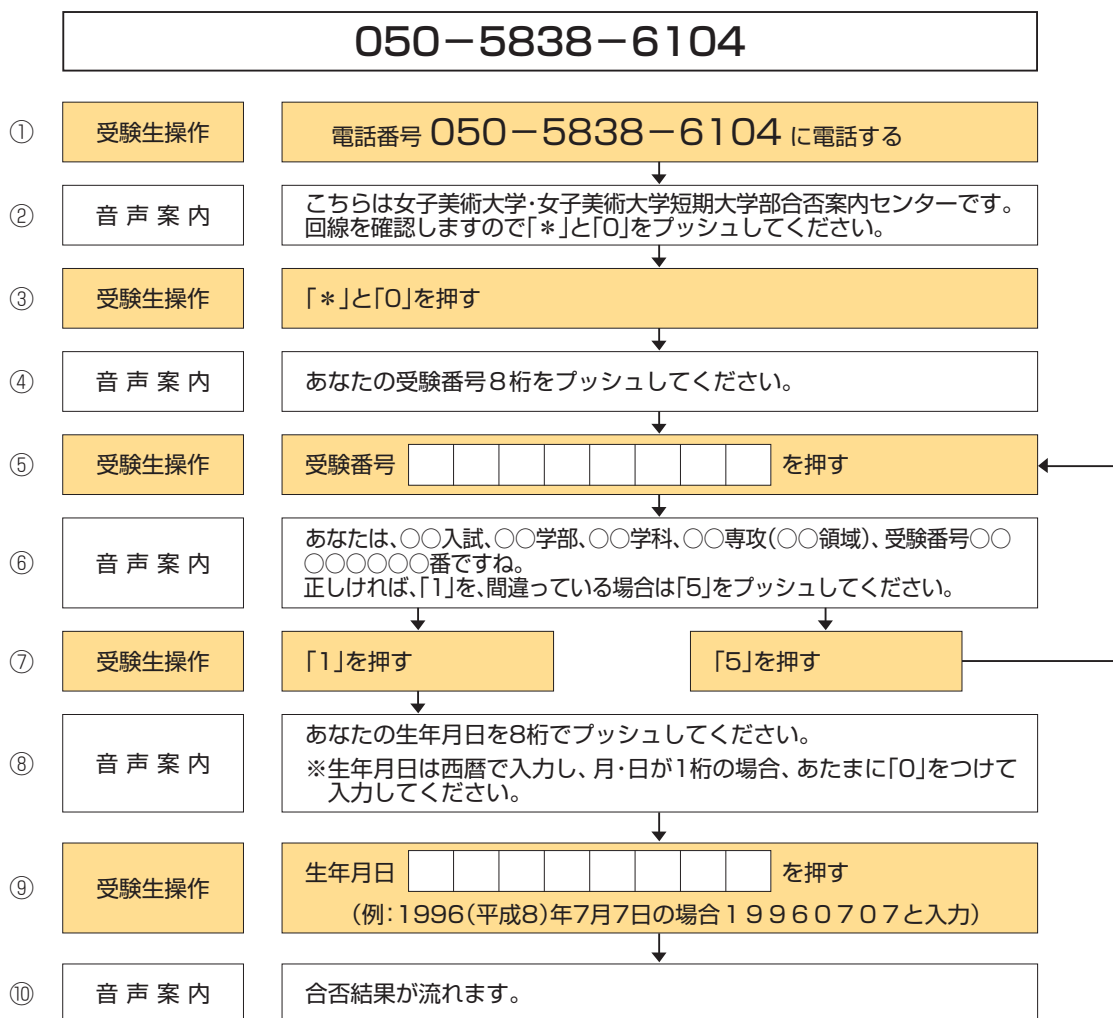
インターネットによる合否案内

- インターネットに接続したパソコンおよび携帯電話（i-mode、Ezweb、Yahoo!ケータイ）を利用することが出来ます。ただし、パソコンのブラウザ・携帯電話の機種によっては、表示が出来ない場合や、若干の違いがある場合があります。



電話による 合否案内

- 家庭用のプッシュ式電話・携帯電話・公衆電話(グリーン・グレー)から利用できます。



本学Webサイト での簡易発表

本学Webサイトに、合格発表日より3日間掲載いたします。

<http://www.joshibi.ac.jp>



入学手続

締切日までに所定の書類を提出し、入学時納入金（下表①）を指定銀行口座へお振り込みください。
入学手続締切日以降に入学許可書を郵送します。

学費

■大学 芸術学部 初年度納入金（2014年度 参考）

※2015年度については納入額に若干の変更がある場合がありますので、合格通知に同封する「入学手続の手引き」で再度ご確認ください。

※第2学年以降の学費改定は、おもに人事院勧告による国家公務員給与改定や、東京都消費者物価指数（総務省統計局）などを参考にしたスライド制を適用します。

（単位：円）

入学時納入金		入学金	授業料 (前期)	施設設備料 (前期)	実習料 (前期)	学生教育研究 災害傷害保険	学友 会費	ニケの会 会費	①入学時 納入金合計
美術学科	洋画専攻	300,000	634,000	160,000	33,100	4,660	4,500	1,000	1,137,260
	日本画専攻				19,600				1,123,760
	立体アート専攻				35,600				1,139,760
	美術教育専攻				19,100				1,123,260
	芸術文化専攻				19,100				1,123,260
デザイン・ 工芸学科	ヴィジュアル デザイン専攻	300,000	634,000	160,000	25,000	4,660	4,500	1,000	1,129,160
	プロダクト デザイン専攻				29,000				1,133,160
	環境デザイン 専攻				25,000				1,129,160
	工芸専攻				29,000				1,133,160
アート・デザイン表現学科 (各領域共通)		300,000	634,000	160,000	39,100	4,660	4,500	1,000	1,143,260

後期納入金		授業料 (後期)	施設設備料 (後期)	実習料 (後期)	②後期納入金合計 (期日10月5日)	年額納入金 (①+②)
美術学科	洋画専攻	634,000	160,000	33,100	827,100	1,964,360
	日本画専攻			19,600	813,600	1,937,360
	立体アート専攻			35,600	829,600	1,969,360
	美術教育専攻			19,100	813,100	1,936,360
	芸術文化専攻			19,100	813,100	1,936,360
デザイン・ 工芸学科	ヴィジュアル デザイン専攻	634,000	160,000	25,000	819,000	1,948,160
	プロダクト デザイン専攻			29,000	823,000	1,956,160
	環境デザイン 専攻			25,000	819,000	1,948,160
	工芸専攻			29,000	823,000	1,956,160
アート・デザイン表現学科 (各領域共通)		634,000	160,000	29,100	823,100	1,966,360

※アート・デザイン表現学科の実習費については、個人用のノートパソコンに係る経費として、在学中毎年度徴収している¥49,000（初年度¥10,000）を含めて表記しています。なお4年間在学した学生には、卒業時に譲渡します。

■短期大学部 造形学科 初年度納入金（2014年度 参考）

※2015年度については納入額に若干の変更がある場合がありますので、合格通知に同封する「入学手順の手引き」で再度ご確認ください。

※第2学年以降の学費改定は、おもに人事院勧告による国家公務員給与改定や、東京都消費者物価指数（総務省統計局）などを参考にしたスライド制を適用します。

（単位：円）

①入学時納入金		1,053,930
内 訳	入学金	270,000
	授業料	584,500
	施設設備料	160,000
	実習料	31,500
	学生教育研究災害傷害保険	2,430
	学友会費	4,500
	二ヶの会費	1,000
②後期納入金（期日10月5日）		776,000
内 訳	授業料	584,500
	施設設備料	160,000
	実習料	31,500
年額納入金（①+②）		1,829,930

納付金 返還制度

- 入学を許可された方が入学辞退する場合は、下記期限までに「入学辞退届」を提出し、本学がこれを受理した場合に限り、入学金を除く他の納付金を返還します。

（詳細は合格通知同封の「入学手順の手引き」を参照）

提出期限：2015年3月31日（火）17：00必着

今後変更がある場合は、合格者に送付する「入学手順の手引き」でお知らせいたします。

納付金の振替

- 学費を納入後、本学内で、併願先の合格や補欠繰り上げ合格等により芸術学部の他の専攻・領域、短期大学部に入学先を変更する際は、納付金の振替が可能です。

その他

個人情報の保護について

「学校法人女子美術大学個人情報保護に関する基本方針」に基づき、資料請求および出願書類等への記入においてお知らせいただいた皆様の氏名、住所、電話番号、学校名、学年その他、個人を特定できる情報（個人情報）については、適切に取り扱います。

なお、ご提出いただいた個人情報は入学試験選考、合否の連絡、入学手続、統計・調査、およびこれらに付随する業務のために利用いたします。

※本学における個人情報保護に関する基本方針は本学ホームページにてご確認くださいこともできます。

寄付金等の募集について

本学では、寄付金等の募集については、入学前には一切行っておりません。従いまして、寄付金等の納入を条件とした入学許可は行っておりません。保護者の皆様からのご寄付は任意であり、本学の教育環境の充実等に向けた募金の趣旨にご賛同いただいた方にご協力を賜ることにしております。入学後にあらためてご依頼いたしますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

「ニケの会」について

「女子美術大学 ニケの会」は、女子美術大学大学院・女子美術大学・女子美術大学短期大学部全学生の保護者の皆様と大学が協力して、学生生活の向上と大学の発展に寄与し、あわせて会員相互の親睦と教養を深めることを目的としています。地区別保護者の集い、会報発行、課外活動への補助等の事業を実施して参ります。

入学試験での作品について

入学試験での専門試験作品の所有権、著作権は、学校法人女子美術大学に帰属します。

専門試験作品の返却はいたしません。

なお合格者の作品は、本学の入試参考作品として公開することがあります。

不当な業者について

試験当日、最寄の駅前や大学付近で、本学の受験生に対して、呼びかけたり高額の料金を取って合否電報・電話の受け付けをする者があっても、本学とは一切関係がありません。したがって事故が発生した場合、本学は責任を負いません。くれぐれもご注意ください。

宿泊

本学では入試の際の宿泊施設等のご案内・受付は行っておりませんので、宿泊を必要とする方は、各自でご手配ください。

入学後の住まい

遠方より入学され自宅通学が困難な方に対し、安心して学ぶことのできる居住空間の提供と経済的な負担軽減を目的として住まいのケアを行っています。

- 杉並キャンパスでは、株式会社フジランドが管理・運営する「東京女子学生会館」を一部借り上げてしています。（本学が契約している居室については、入館費や室料を減額しています）場所は、キャンパスより徒歩7分に位置しています。

「東京女子学生会館」 〒166-0012 東京都杉並区和田1-9-19（2階建）

個室（ワンルームタイプ44室）

入館時納入金額 553,000円（1年契約の場合） 616,000円（2年契約の場合）

※入館費、保証金、室料、維持管理費を含みます。

申請手続等詳細については、入学手続書類に同封します。

- 相模原キャンパスでは、本学が管理・運営する「相模大野学生宿舎」が小田急線相模大野駅より徒歩約4分に位置する場所にあります。

「相模大野学生宿舎」 〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野2-22-11

（2棟 鉄筋コンクリート造4階・5階建）

個室（ワンルームタイプ105室）

入居預り金50,000円、舎費6ヶ月270,000円～276,000円

※個室で使用の電気代、ガス代、水道代、電話代が入居者負担となります。

申込手続等詳細については、入学手続書類に同封します。

奨学金制度

奨学金制度には大きく分けて学内奨学金と学外奨学金の2種類があります。

1. **学内奨学金** ※何れも4月入学後に申請するものです。入学前に申請できるものではありません。
 本学独自の奨学金で学生の勉学の機会を出来る限り援助するため、下表のとおり、返還義務のない給付型の奨学金を設置しています。

奨学金名	目的	給付金額 (年額)	期間	採用人数
女子美奨学金	経済支援 (収入重視)	40万円	1年	大学・短大あわせて90名
創立者横井・佐藤記念特別奨学金	学業奨励 (成績重視)	50万円	1年	大学6名 短大3名(内専攻科1名)
女子美同窓会奨学金	学業奨励 (成績重視)	20万円	1年	大学・短大あわせて20名 (内留学生2名以内)
女子美術大学・女子美術大学短期大学部 アイシス奨学金	経済支援 (収入重視)	10万円	1年	大学5名 短大5名
女子美外国人留学生奨学金	経済支援	40万円	1年	大学・短大あわせて6名
女子美海外留学奨学金	海外留学奨励	上限30万 上限10万	(長期) (短期)	協定海外留学生 認定海外留学生若干名
学校法人女子美術大学教職員による 学生・生徒支援奨学金	緊急経済支援 (収入重視)	上限60万	1年	大学院・大学・短大卒業・ 修了学年あわせて3名以内

※募集時期・採否決定時期・応募資格等の詳細は、入学後にご確認ください。

2. 学外奨学金

学外の団体等によって運営されている奨学金制度です。対象、応募方法、募集時期は設置団体によって異なりますが、それぞれの条件にあてはまる場合にのみ応募できます。
 こうした団体の代表的なものとして「独立行政法人 日本学生支援機構」があります。
 詳細についてはホームページでご確認ください。

日本学生支援機構 <http://www.jasso.go.jp/>

なお、日本学生支援機構奨学金には、高等学校3年時に申込み、大学入学後、5月から奨学金を
 需給できる「大学等予約採用」制度があります。在学中の高等学校にお問い合わせください。

授業料減免制度

私費外国人留学生に対して年間授業料の3割以内を後期授業料納入時に減免する制度があります。

提携教育ローン

奨学金制度のほかに、本学学生(入学予定者を含む)を対象とした金融機関提携の「女子美提携教育ローン制度」があり、市中金融機関の教育ローンより低金利となっています。(キャンペーン対象等の優遇で店頭の方が低くなるケースもありますので、ご利用の際には各金融機関に直接お問合わせの上お申し込みください)

提携銀行：みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行

信販会社：

(株)オリエントコーポレーション「学費サポートプラン」

学費サポートデスク 0120-517-325 ホームページ <http://www.orico.tv/gakuhi/>

(株)セディナ「セディナ学費ローン」 カスタマーセンター 0120-686-909

ホームページ http://www.cedyna.co.jp/moneylife/loan/gakushi_loan/

(株)ジャックス「悠裕(ゆうゆう)プラン」 コンシューマードesk 0120-338-817

ホームページ <http://www.jaccs.co.jp/yuyu/about/index.html>

*信販会社の場合は、銀行と比べ審査の日数が短く、来店不要でインターネットからの申し込みが可能です。

国の教育ローン

日本政策金融公庫が行っている公的融資制度です。

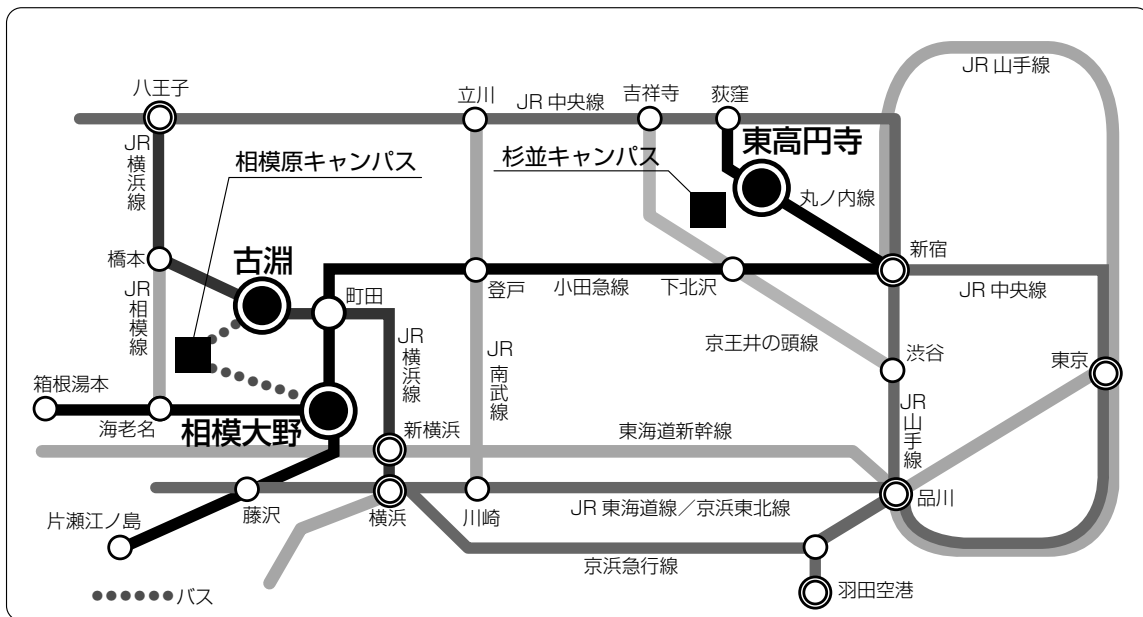
申込から融資までの日数など、詳細は直接下記にお問合わせください。

教育ローンコールセンター 0570-00-8656 (ナビダイヤル)

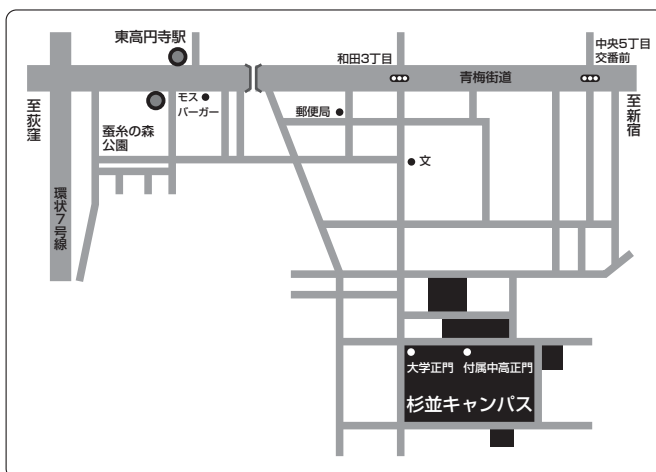
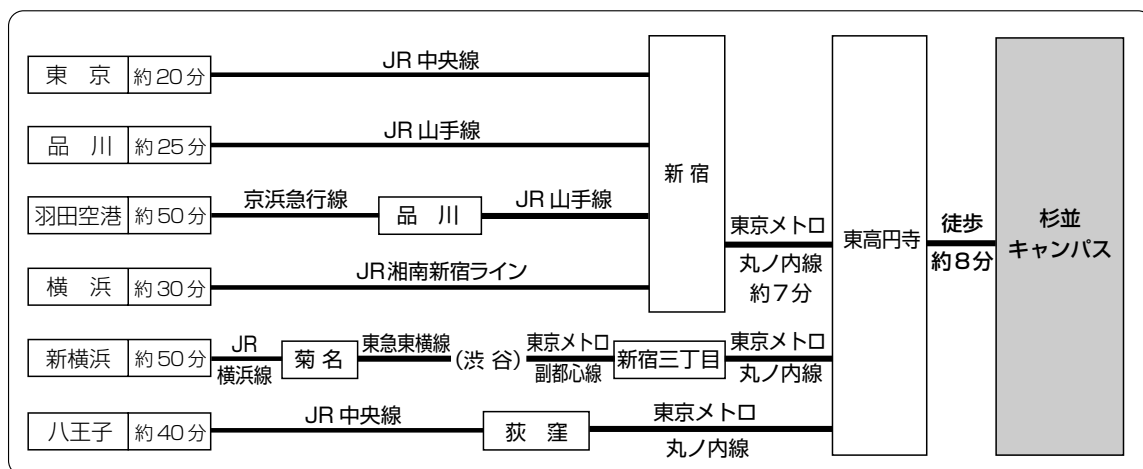
※上記番号が利用できない場合 03-5321-8656

ホームページ <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

キャンパスアクセス



杉並キャンパス



〒166-8538 東京都杉並区和田1-49-8 TEL. 03-5340-4500 (代表)

<東高円寺駅から>

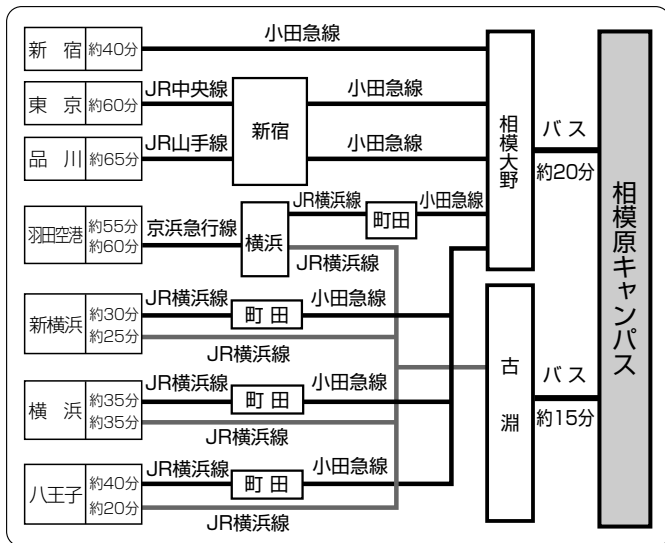
東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩約8分

※杉並キャンパスには駐車スペースがございませんので、東京メトロをご利用ください。

医務室：6号館1階

食堂・売店：2号館南側1階

相模原キャンパス



● バス時刻表(平成26年4月現在) ●

大60 相模大野駅発 女子美術大学行			
時間	月～金曜日	土 曜 日	休日
7	20 50	20 50	
8	10 20 27 31 35 38 43 46 49 52 55 58	10 20 30 35 40 43 46 49 52 55 58	00 20 40
9	04 10 20 30 45	00 05 10 20 30 40 50	00 20 40
10	00 07 14 21 28 36 48	00 15 30 45	00 20 40
11	00 15 30 45	00 20 40	00 20 40
12	00 15 30 40 50	00 20 40	00 20 40
13	00 15 30 45	00 20 40	00 20 40

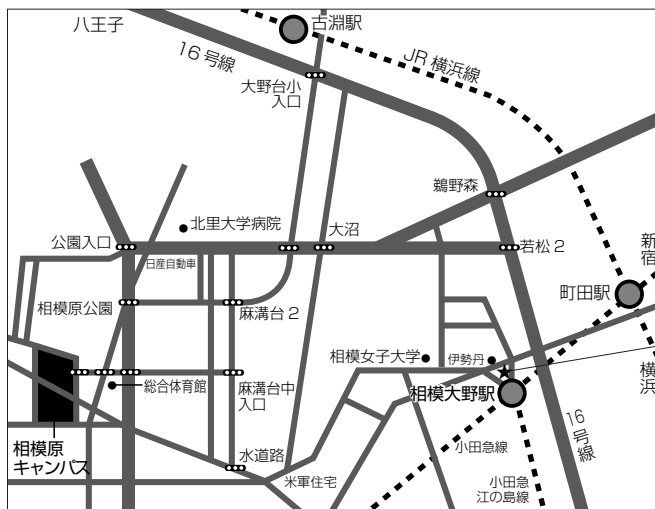
●太枠内の数字は、グリーンホール前4番のりば発車です。
●それ以外は、すべて相模大野駅前3番のりば発車です。

大60 女子美術大学発 相模大野駅行			
時間	月～金曜日	土 曜 日	休日
12	00 15 30 45	00 20 40 45 50	00 20 40
13	00 15 30 45	00 15 30 45	00 20 40
14	00 15 30 45	00 20 35 50	00 20 40
15	00 15 30 45	00 10 20 30 45	00 20 40
16	00 20 33 38 43 48 53 58	00 15 30 45	00 20 40
17	05 15 27 39 51	00 15 30 45	00 20 40
18	00 10 15 20 25 30 35 40 45	00 20 40	00 20 40

古04 古05 古淵駅発 女子美術大学行			
時間	月～土曜日	休日	
7	22 35		
8	27 37 47	30	
9	20 34	30	
10	05 16 25	30	
11	35	30	
12	41	30	
13	05 35	30	

古04 古05 女子美術大学発 古淵駅行			
時間	月～土曜日	休日	
12	40	00	
13	10 30	00	
14	30	00	
15	10 30	00	
16	40 50	00	
17	20 50	00	
18	20 50	00	

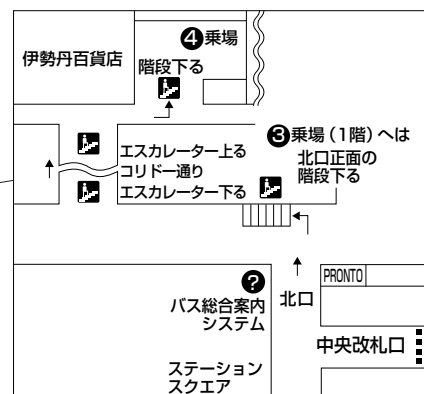
※○印は急行
古04…各停／古05…急行



〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900
TEL 042-778-6111(代表)

時間帯、曜日により乗場が異なりますので注意してください。

グリーンホール前④乗場 駅前③乗場
月～土 始発～9:50 月～土 10:00～最終バス
休 日 8:00～最終バス



相模大野駅から 神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約20分

※曜日・時間帯によってバス乗場が異なりますのでご注意ください。

月曜日～土曜日 10:00～最終バス／休日 8:00～最終バス の場合

相模大野駅前3番乗場から乗車します。

1. 相模大野駅の中央改札口を出て右に曲がり北口へ直進し、北口正面の階段を下るとバス乗場があります。
2. 3番乗場から「女子美術大学行」に乗ってください。

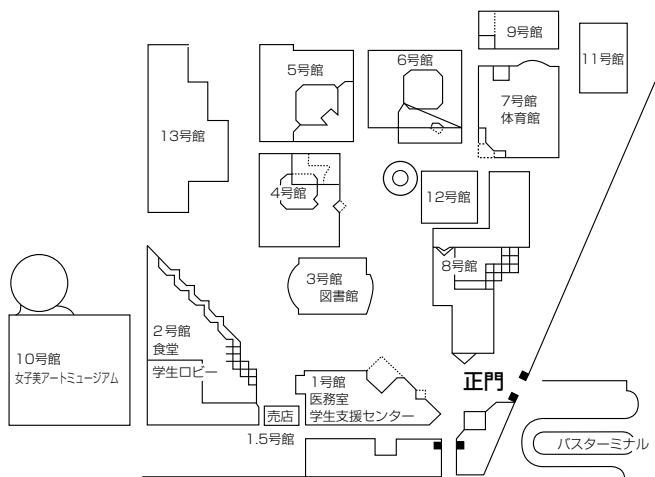
月曜日～土曜日 7:20～9:50 の場合

グリーンホール前4番乗場から乗車します。

1. 相模大野駅の中央改札口を出て右に曲がり北口へ直進します。
2. 左斜め前にあるエスカレーターを下ります。
3. そのまま目の前のコリドー通りを200mほど直進します。
4. 正面にある伊勢丹の2階につながるエスカレーターを上ります。
5. 伊勢丹入口前を右に曲がり、隣の建物に入るとすぐ左に階段があります。
6. 階段を下るとバス乗場です。一番奥の4番乗場から「女子美術大学行」に乗ってください。

古淵駅から 神奈川中央交通バス「女子美術大学行」約15分

JR古淵駅前2番乗場から「女子美術大学行」に乗ってください。



医務室：1号館1階 食堂：2号館1階 売店・書店：1.5号館

